

補助金申請を検討されている事業主の皆さまへ

補助金申請は 紙でのお手続き→電子申請へ

これまで書類を郵送または持参していた申請が、ウェブ上から申請できる「電子申請」に移行されつつあります。2021年度当初予算において、経済産業省の補助金では100を超える補助金で活用すべく導入準備が進められています。

補助金の申請をお考えの方は、お早目のご準備をお願いいたします。

経済産業省における電子申請が可能な補助金(予定)

2019年度補正予算
2020年度当初予算

27 補助金

- IT導入補助金
- ものづくり補助金
- 事業承継補助金 など



2021年度当初予算

100 超

の補助金で活用すべく
導入準備が進められています

補助金申請システム(Jグランツ2.0)とは?

経済産業省が運営する補助金の電子申請システムです。公募から事業完了後の手続までをオンラインで完結可能な汎用的なシステムで、国及び自治体の補助事業が掲載され、ワンストップで補助金情報を収集することができます。いつでも・どこでも申請が可能です。移動時間や交通費、郵送費などのコスト削減が期待できます。



ネットでいつでも! 補助金申請(Jグランツ2.0)

Jグランツ 検索



事業者向け共通認証システム

「GビズID」(プライムアカウント)を取得しましょう

補助金申請システム(Jグランツ2.0)のご利用には、事業者向け共通認証システム「GビズID」が必要です。GビズIDは、事業者が1つのアカウントで複数の行政サービスにアクセスできる認証システムです。補助金の電子申請に向け、GビズIDを取得しましょう。アカウントの取得にはおおむね2週間、時期によってはそれ以上かかることもあります。補助金の申請をお考えの方は、お早目のご準備をお願いいたします。

GビズID 検索



GビズID クイックマニュアル gBizIDプライム編 ver.1.4 2020年9月

GビズIDについて

GビズIDの概要

GビズIDとは、1つのアカウントに複数の行政サービスがアクセス可能なシステムです。

【イメージ図】

行政システムA 行政システムB 行政システムC 行政システムD

アカウント体系

GビズID(共通)は複数のアカウントがあります。

- 1 gBizID(共通) オフラインで顔認証機能搭載アカウント
- 2 gBizID(プライム) 行政機関(個人事業主向け認証システム)と連携し、申請書の提出・承認・決済(国庫・地方交付金)の連携を実現し、行政機関から個人事業主へアクセス可能
- 3 gBizID(標準) 国の職員用のアカウントとして、gBizID(プライム)の機能の一部をインターネット上で利用できるアカウント。gBizID(標準)は行政機関から個人事業主へアクセス可能

アカウント連携の必要な行政機関

GビズID(標準)は、以下の行政機関と連携する必要があります。

行政機関	メール認証 (WebID)	顔認証	顔認証機能搭載アカウント	スタートアップ 認証機能
gBizID(共通)	○	○	×	×
gBizID(プライム)	○	○	○	○
gBizID(標準)	○	○	×	○

※PRはご利用いただけません。